

テーブルパーティを作成する

「3Dマイホームデザイナー」でパーティを作成する方法を説明します。

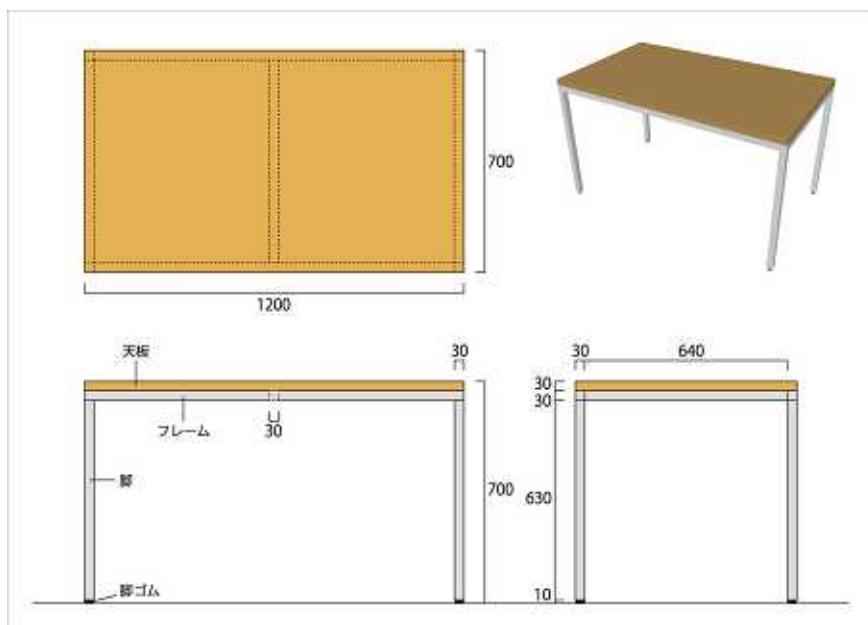
- 1 作成するパーティの仕様と作成手順
- 2 パーティを作成する準備
- 3 天板を作成する
- 4 脚を作成する
- 5 フレームを作成する
- 6 テクスチャや色を貼り付ける
- 7 パーティの配置基準点を設定する
- 8 パーティを保存する

1 作成するパートの仕様と作成手順



右図のように、作業を始める前に、手書きでもかまいませんので、作成するパートの詳細のメモを用意しておくと作業しやすくなります。

ここでは、次のようなテーブルを作成します。



【全体サイズ】

W1200 × D700 × H700

【作成する部材】

天板 : W1200 × D700 × H30 …… 1枚

脚 : W30 × D30 × H630 …… 4本

フレーム : W30 × D30 × H1200 …… 2本 / W30 × D30 × H640 …… 3本

脚ゴム : 30 × H10 …… 4個

【作成手順】

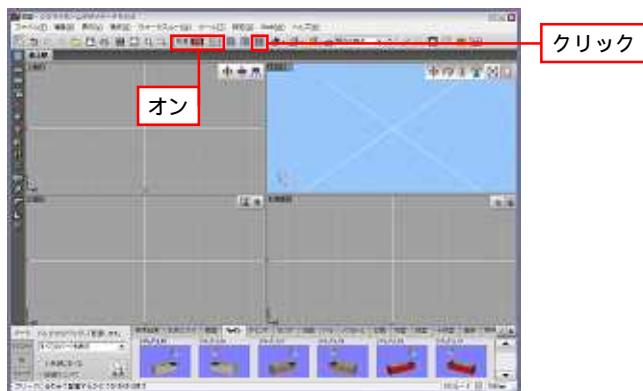
1. テーブルの下層パートの作成
2. 天板の作成
3. 脚の作成
4. フレームの作成
5. テクスチャ・色の貼り付け
6. 最上層の階層へ移動、配置基準点の設定
7. 保存

2 パーツを作成する準備

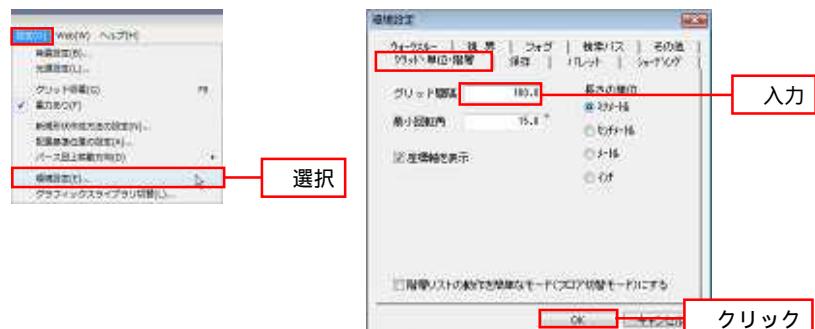
1. メインメニューの [3D モデリング] を選択します。



2. ツールバーの [四面図表示] ボタンをクリックして画面を切り替えます。
ツールバーの [グリッド表示] と [吸着] をそれぞれオンに切り替えます。



3. [設定] メニューの [環境設定] を選択し、表示された [環境設定] の [グリッド・単位・階層] タブで「グリッド間隔」を「100.0」と入力して [OK] をクリックします。





ショートカット

下層パーティの作成 :

[Ctrl]+[H]

- 4.** [ツール] メニューの [下層パーティの作成] を選択します。
[新規パーティの作成] で「新規パーティ名」に「テーブル」と入力して [OK] をクリックします。パーティ階層が作成されます。

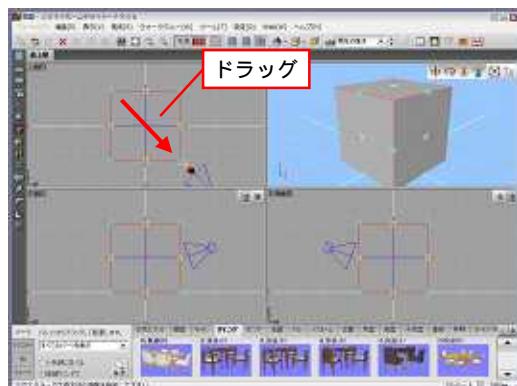


3 天板を作成する

- 1.** 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックします。



- 2.** 上面図でドラッグして範囲を指定します。形状が作成されます。





パーツの位置と座標値
について 16 ページ

- 3.** 作成された長方体をダブルクリックし、[直方体プロパティ]で「幅」に「1200」、「奥行」に「700」、「高さ」に「30」、ここでは天板の上面を H700 にするため、「Z」に H700 から天板の厚み 1/2 の「15」を引いた「685」と入力して [OK] をクリックします。



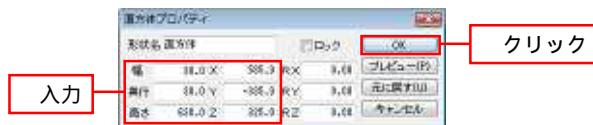
4 脚を作成する



パーツの位置と座標値
について 16 ページ

- 1.** 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。

- 2.** 作成された長方対をダブルクリックし、[直方体プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「630」、ここでは脚の下面を H10 にするため、「Z」に H10 に脚の高さ 1/2 の「315」を足した「325」と入力して [OK] をクリックします。



- 3.** サイズ、配置高さを調整した脚をドラッグして位置を調整します。
形状をコピーして、残り 3ヶ所にも配置します。

「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。

右手前の脚 : X = 585、Y = -335 / 右奥の脚 : X = 585、Y = 335

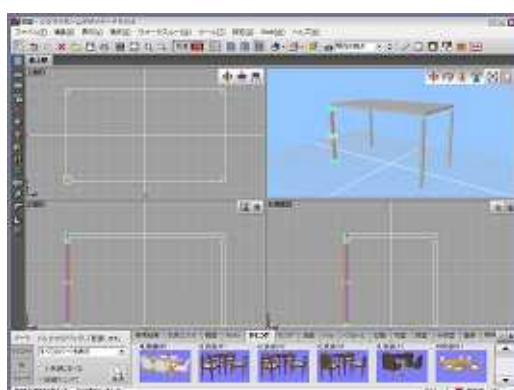
左手前の脚 : X = -585、Y = -335 / 左奥の脚 : X = -585、Y = 335



右奥の脚を例に説明すると、天板の右奥の座標値は X = 600、Y = 350 になります。

その角に合わせて脚を配置するのであれば、脚のサイズの 1/2 をそれぞれ X、Y の座標値から引きます。

よって右奥の脚の座標値は X = 585、Y = 335 となる訳です。



- 4.** 脚ゴムを作成します。
形状作成パレットの [円柱/円錐] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



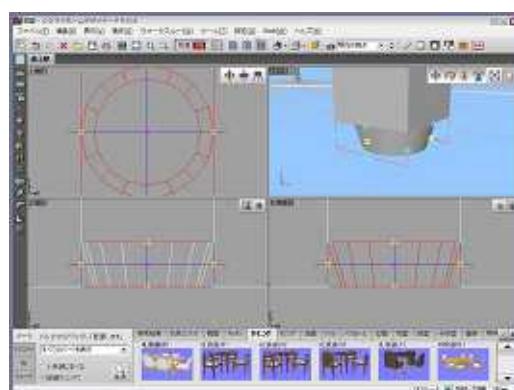
- 5.** 作成された円柱をダブルクリックし、[円柱/円錐プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「10」、ここではゴムの下面を H0 にするため、「Z」に脚の高さ 1/2 の「5」と入力します。
さらに、「上面半径率」に「80%」、「RX」に「180」と入力し、「断面」を「有り」に切り替えて [OK] をクリックします。



- 6.** サイズ、配置高さを調整した脚ゴムをドラッグして位置を調整します。
形状をコピーして、残り 3ヶ所にも配置します。



座標値で正確に配置する場合は、脚を座標値で配置する数値と同じ数値を入力します。



5 フレームを作成する

- 1.** 形状作成パレットの [直方体] ボタンをクリックし、上面図でドラッグして範囲を指定して形状を作成します。



パーティの位置と座標値について 16 ページ

- 2.** 作成された長方対をダブルクリックし、[直方体プロパティ] で「幅」に「30」、「奥行」に「30」、「高さ」に「1200」と入力します。

フレームを横に寝かせるため「RY」に「90」と入力します。

ここではフレームの上面を H670 にするため、「Z」に H670 からフレームの幅 1/2 の「15」を引いた「655」と入力して [OK] をクリックします。



手前側のフレームを例に説明すると、天板の手前側のラインの座標値は Y = -350 になります。

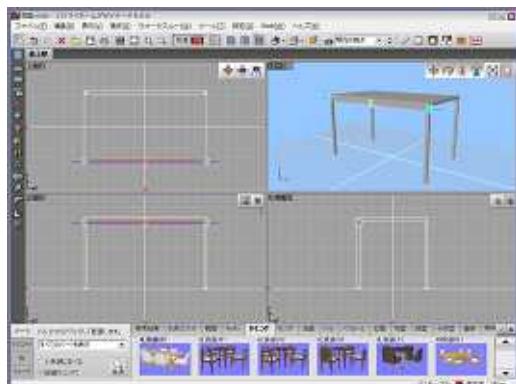
そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの 1/2 を Y の座標値から引きます。

よって手前側のフレームの座標値は Y = -335 となる訳です。

X は中心なので X = 0 となります。

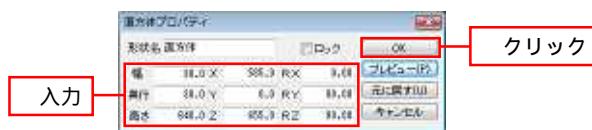
- 3.** サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の手前側に移動します。形状をコピーして、天板の奥側にも配置します。

「X」「Y」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
手前のフレーム : X = 0、Y = -335 / 奥のフレーム : X = 0、Y = 335



- 4.** 左側、中心、右側のフレームを作成します。

- 4.** 手前のフレームをコピーし、コピーしたフレームをダブルクリックします。
[直方体プロパティ] で「高さ」を「1200」から「640」に、「RZ」を「0」から「90」と入力しなおして [OK] をクリックします。



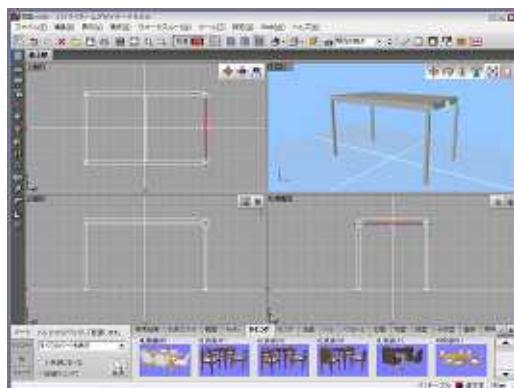


メモ

左側のフレームを例に説明すると、天板の左側のラインの座標値は $X = -600$ になります。そのラインに合わせてフレームを配置するのであれば、フレームのサイズの $1/2$ を X の座標値から引きます。よって手前側のフレームの座標値は $X = -585$ となる訳です。 Y は中心なので $Y = 0$ となります。

5. サイズ、配置高さを調整したフレームをドラッグして天板の左側に移動します。形状をコピーして、天板の中心、右側にも配置します。

「 X 」「 Y 」の座標値で正確に配置する場合は、次のように数値を入力します。
左側のフレーム： $X = -585$ 、 $Y = 0$ / 中心のフレーム： $X = 0$ 、 $Y = 0$
右側のフレーム： $X = 585$ 、 $Y = 0$

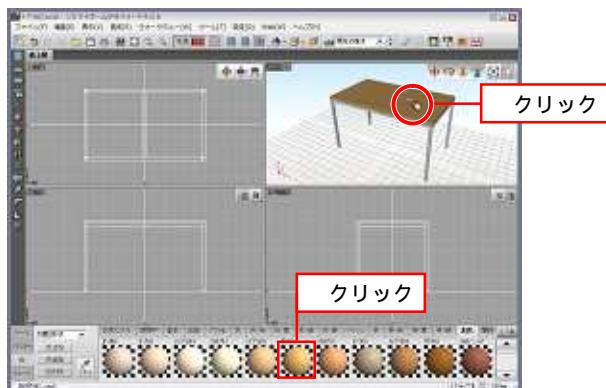


6 テクスチャや色を貼り付ける

1. テクスチャパレットや色パレットに切り替えます。



2. パレットから貼り付けたいテクスチャや色を選択し、パース図上で貼り付ける形をクリックします。



7 パーツの配置基準点を設定する

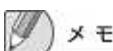
- 1.** パーツの作成が完了したら、[ツール]メニューの[最上層のパーティ階層へ移る]を選択します。
組み合わせた形状がまとまり1つのパーティとして選択できます。



- 2.** パーツを選択して[編集]メニューの[パーティ配置基準点設定]を選択します。



- 3.** [パーティ配置基準点設定]で、「左右方向(X軸)」「前後方向(Y軸)」はともに「中心」、「上下方向(Z軸)」は「下端(Z軸-)」に設定してクリックします。



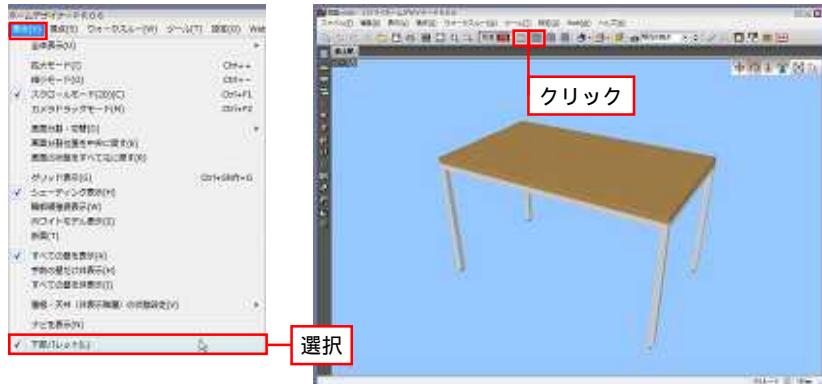
パーティを右クリックして[パーティ配置基準点設定]からでもおこなえます。



パーティの原点について
は16ページ

8 パーツを保存する

- 1.** [表示] メニューの [下部パレット] をクリックし、ツールバーの [グリッド表示] をクリックして、それぞれ非表示にします。
ツールバーの [パース図表示] をクリックして画面を切り替えます。



パーツパレットの [お気に入り] にも登録する場合は、右クリックして [お気に入りに登録] から保存します。

- 2.** [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] を選択します。

- 3.** [名前を付けて保存] で、ファイルの場所を選択し、パーツの名前を入力します。 [コメント] には、パーツに関するメモを入力します。

- 4.** [保存] をクリックします。

